令和元年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会

7 月 13 日(土)～15 日(月)　於：滋賀県長浜市民庭球場

男子個人戦

3C 米澤昂生・3A 久畑俊介組

1 回戦　　vs　上宮高校(大阪)

3 －④　敗退

3B 小出雅史・3D 小川稜斗組

1 回戦　　vs　神戸星城高校(兵庫)

2 －④　敗退

男子団体戦

〇登録メンバー

3C 米澤昂生 ／ 3A 久畑俊介 ／ 3B 小出雅史 ／ 3D 小川稜斗

3C 南　拓斗 ／ 3C 木田周介 ／ 1G 鈴木駿也 ／ 1H 宮﨑一颯

1 回戦　　vs　甲西高校(滋賀)

②－ 1　**勝利**

2 回戦　　vs　紫野高校(京都)

1 －②　敗退

琵琶湖のほとり、長浜城を臨む長浜市民庭球場で開催された近畿大会に出場しました。選手達が掴み取ってくれた大舞台。やっとの思いでたどり着いた、決戦の地でした。

県総体から 1 ヶ月、私は選手達に 1 つの言葉を繰り返しました。

「精一杯楽しもう。」

迎えた 13 日の個人戦。強豪を相手に 2 組とも善戦こそしたものの、結果は 1 回戦敗退でした。近畿で勝つことの難しさを改めて痛感しましたが、気持ちを切り替えて次の団体戦での勝利を心に誓いました。

14 日団体戦では、1 回戦で滋賀県の甲西高校を②－ 1 で破り、2 回戦へ駒を進めることができました。続く 2 回戦では混戦の末に京都の紫野高校に 1 －②で敗退し、私たちの近畿大会の幕が下りました。

個人戦、団体戦ともに、「私にもう少し指導力があれば、結果が違っていたのではないか」と思うばかりです。あのときもう少し違う視点で違うアドバイスができていれば…と、思い返すと悔しい気持ちでいっぱいです。

選手達は、それぞれに持てる力を尽くしてくれました。思い切り楽しんで、精一杯戦って、試合に出られなかった選手達も、声を枯らして心の底から応援して、全員で近畿での 1 勝をもぎ取った彼らを誇らしく思います。

この大会を一区切りに、3 年生はクラブを引退し、1 年生 7 人で新チームが動き出します。3 年生の勇姿を胸に、自分たちの新たな目標を掲げ、そして、ひたむきに練習に取り組めば報われる時が来るんだと信じて、頑張って欲しいと思います。私自身も、選手達と一緒にもう一回り成長し、再び近畿の舞台に戻って来たいと思います。

最後に、私を近畿大会へと連れて行ってくれた選手達、これまで私と熊野高校ソフトテニス部を支えてくれた OB・OG 達、応援して下さった保護者の方々をはじめ、関わって下さった全ての皆様方に心より感謝申し上げます。
引き続き変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

熊野高校男子ソフトテニス部　顧問

巽　　大樹